

ロンドン、2018年2月8日

アルセロールミッタル・ラザロカルデナス社より熱間圧延機と熱間スキンスミルを受注

- アルセロールミッタル・ラザロカルデナス社は現地でのスラブ加工・処理が可能に
- 新設の熱間圧延機は年産能力 250 万トン
- 新設の熱間スキンスミルは年間処理能力 65 万トン
- 本プロジェクトは電力供給、駆動系、自動化を含めたターンキー方式で実施
- 「全プロセス最適化」により、生産工程全体にわたる効率、生産の安定性、製品品質が向上

プライメタルズテクノロジーズは、メキシコの鉄鋼メーカーであるアルセロールミッタル・メキシコ社（ArcelorMittal México S.A. de C.V）より、メキシコ太平洋沿岸のミチョアカン州ラザロカルデナスの生産拠点向けとして熱間圧延機（HSM）と熱間スキンスミル（HSPM）の納入契約を受注しました。HSM の設計年産能力は 250 万トン、HSPM の設計年間処理能力は 65 万トンで、2020 年に稼働を開始する予定です。

これにより、アルセロールミッタル・ラザロカルデナス社（ArcelorMittal Lázaro Cárdenas）は、現地工場生産されるスラブの加工・処理が可能になります。この HSM は、電力供給、機械設備、駆動系、自動化を含めたターンキー方式で建設され、「全プロセス最適化」により、生産工程全体にわたる効率、生産の安定性、製品品質が向上します。このプロジェクトはメキシコの建設会社ロムシー社（LOMCCI S.A. de C.V）と WP コンストラクタ社（WP Constructora S.A. de C.V）とのオープンコンソーシアム方式で実施されます。

アルセロールミッタル・ラザロカルデナス社は、メキシコ最大の鉄鋼メーカーで、スラブの輸出企業です。同社は製鋼の主な鉄源として直接還元鉄を使用しており、均一な金属組織を持つ高品質のスラブを生産しています。溶鋼の年間生産能力は 530 万トンで、現時点でのスラブの年間生産能力は 380 万トン

です。同社はプライメタルズテクノロジーズが供給する新設の HSM と HSPM により、現地でスラブを加工・処理し熱間鋼板を生産できるようになります。

HSM は、粗圧延機と 7 スタンドの仕上げ圧延機から構成され、厚さ 220 mm または 250 mm のスラブを圧延します。ターンキー方式で供給される本圧延設備には、スラブ加熱炉、クロップシャー、プライメタルズテクノロジーズ独自のパワー冷却システムを搭載したストリップ冷却設備、ダウンコイラー 2 基、モジュール式コイルシャトルカーシステムも含まれ、当社は、全ての機器のエンジニアリングおよび製作・納入に加えて、水処理プラント、現場に分電される高電圧および中電圧による電力供給システム、ロールショップ、検査施設、必要な出荷ベイやクレーンの納入も行います。屋内 1 ヶ所、屋外 2 ヶ所にコイル保管倉庫も設けられます。HSPM は、高剛性の圧延スタンド、入側および出側リール、フラットナー、サイドトリマー、検査機器で構成されます。

当社は機械設備に加えて、HSM、HSPM、コイル倉庫、水処理プラントなどを対象とするベーシックオートメーション（レベル 1）、駆動系のエンジニアリングと機器納入、HSM 用のレベル 2 およびレベル 3 のオートメーション、ならびに工場インフラの電気設備に関する基礎エンジニアリングと機器納入を担当します。HSM と HSPM は、鉄鋼生産工程全体を通して効率、生産安定性および製品品質を向上させるためにプライメタルズテクノロジーズが開発したノウハウベースの統合型ソリューションである「全プロセス最適化」により接続されます。これに加え、ノウハウベースの「TPQC IT」システムにより、最先端で付加価値の高い製品を短納期で市場投入できるようになります。

メキシコのハリスコ州トラケパケを拠点とする WP コンストラクタ社は、1) 出荷ベイの鋼構造建屋、配管・ケーブル用ラック、空調設備、消防システムの基礎および詳細エンジニアリング、2) 鋼構造物、空調設備、消防システムの納入と据付、3) 水処理プラントを含む機械、電気機器の据付、4) 配管、ケーブルの納入と設置を担当する予定です。同じくメキシコのメヒコ州ウイスキルカンを拠点とするロムシー社は、1) 杭打ちやコンクリート基礎の詳細エンジニアリング、2) コンクリートや石造建物の基礎と詳細エンジニアリング、3) 既存のコンクリート構造物の取壊し、4) 設備機器の基礎、5) コンクリートや石造建物の土木工事を担当する予定です。



プライメタルズテクノロジーズの熱間圧延機

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業における、エンジニアリングやプラント建設全般の世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は、株式会社日立製作所、ならびに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足した三菱重工のグループ会社です。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: www.primetals.com

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Siemens, Mitsubishi Heavy Industries and Partners
Communications
Head: Gerlinde Djumljija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom